

令和3年産 美里地区の稲作情報

宮城県美里農業改良普及センター

第4号 令和3年6月22日発行

TEL:0229-32-3115 FAX:0229-32-2225

http://www.pref.miyagi.jp/site/misato-index/



1. 気象経過

平年より7日遅く、6月19日に東北地方が梅雨入りしました

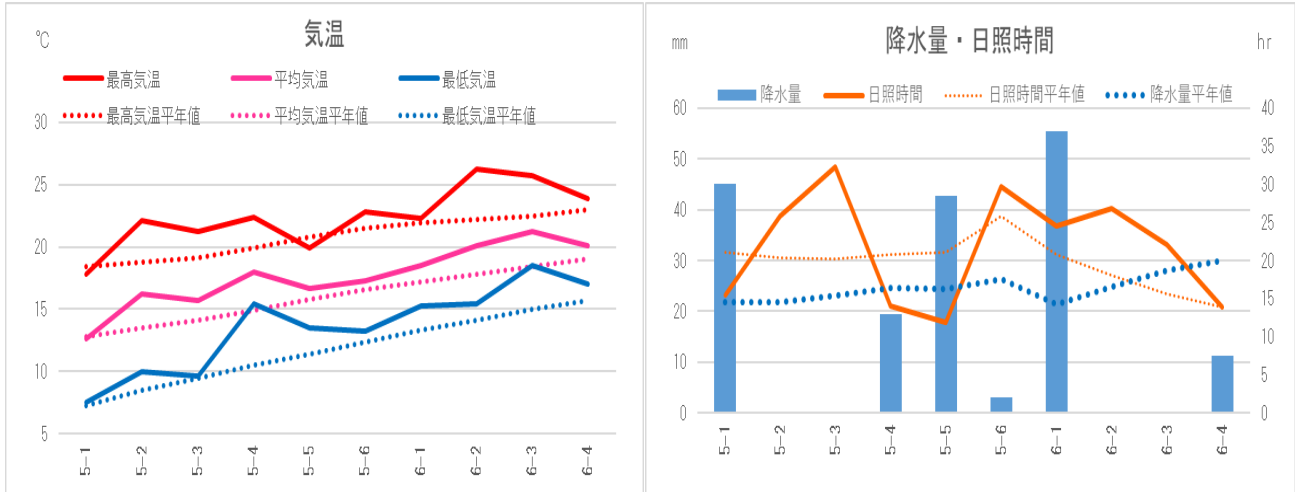


図1 半月別気象経過（鹿島台アメダス）

表1 6月半月別の気象経過（鹿島台アメダス）

期間	平均気温		最高気温		最低気温		降水量合計		日照時間合計	
	本年値 (°C)	平年差 (°C)	本年値 (°C)	平年差 (°C)	本年値 (°C)	平年差 (°C)	本年値 (mm)	平年比 (%)	本年値 (時間)	平年比 (%)
6月第1半旬	18.5	1.3	22.3	0.4	15.3	2.0	37.0	259%	36.9	119%
6月第2半旬	20.1	2.3	26.2	4.0	15.4	1.3	0.0	0%	40.3	149%
6月第3半旬	21.2	2.8	25.7	3.2	18.5	3.5	0.0	0%	33.1	141%
6月第4半旬	20.1	1.1	23.9	0.9	17	1.3	7.5	38%	20.9	97%

気温：かなり高
日照時間：多
降水量：第2半旬
以降はかなり少

2. 管内生育調査ほの生育概況

生育は順調に推移しています

表2 生育調査結果

調査地点	品種	区分	田植日	栽植密度 (株/m ²)	6月10日調査結果				6月21日調査結果				
					草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD値)	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD値)	
移植	涌谷 (小塚)	ひとめぼれ	本年値	5月9日	18.6	31.2	203	6.8	40.6	43.6	426	8.9	45.2
			前年比・差	1日早い	99%	87%	149%	-0.9	110%	98%	146%	-0.8	98%
	田尻 (桜田高野)	ひとめぼれ	本年値	5月8日	16.1	26.1	258	6.7	43.4	39.1	499	8.3	44.4
			4ヶ年平均比・差	4日早い	99%	90%	146%	-0.6	109%	116%	157%	-0.4	104%
	鹿島台 (木間塚)	ササニシキ	本年値	5月11日	14.2	28.6	210	6.9	38.7	39.6	415	8.8	42.3
			前年比・差	前年と同じ	91%	108%	83%	0.1	99%	106%	93%	0.5	106%
鹿島台 (木間塚)	だて正夢	本年値	5月21日	16.4	36.6	77	5.5	42.5	39.3	202	7.7	44.1	
		4ヶ年平均比・差	8日遅い	82%	115%	48%	-1.1	107%	107%	61%	-0.2	99%	
南郷 (和多田沼)	金のいぶき	本年値	5月4日	16.5	28.9	220	7.8	43.4	39.4	485	10.0	43.4	
		前年比・差	1日遅い	101%	102%	120%	-0.5	107%	98%	140%	0.0	100%	
直播	小牛田 (荻塚)	ゆみあずさ(湛水点播(鉄))	本年値	5月6日	16.7	23.3	86.8	5.4		38.6	296	7.5	41.0

※平年値は過去5年間の平均値。過去平均は5年未満の平均値。

※だて正夢は、初期成育不良のため、生育が遅れている。

- * 草丈：平年並～長い
- * 茎数：「だて正夢」「ササニシキ」を除き、前年および平年より多い
- * 葉色：ほぼ前年または平年並～濃い
- * 葉数：平年・前年並～やや枚数が多い 前年・平年より少ない田尻「ひとめぼれ」も、前回の調査よりその差が縮まっています

3. 今後の栽培管理

◎有効茎数を確保したら早めに中干し

早いほ場では、有効茎数を確保しつつあります。中干し開始時期は、6月第5～6半旬からの見通しです。

☆有効茎数を確保したら、速やかに中干しに移行し、無効分げつの発生を抑えましょう。

※品種別の有効茎数の目安

品種	㎡当たり茎数 (本/㎡)	1株当たり茎数(本/株)		
		50株植え	60株植え	70株植え
ひとめぼれ	410～460	27～30	23～25	19～22
ササニシキ	480～510	32～34	26～28	23～24
だて正夢	350～400	×	19～22	17～19
金のいぶき	440～490	29～32	24～27	21～23

☆中干しは7～10日間行い、田面に小さな亀裂が入り、軽く足跡がつく程度とします。

遅くても幼穂形成期前に終了しましょう。

※直播栽培や「だて正夢」、移植時期が遅かったほ場など、まだ有効茎数を確保していないほ場は、引き続き水深2～3cmの浅水とし、分げつの発生を促しましょう。

※大区画ほ場や排水不良田では、排水を促すために溝切りを行いましょう。

※気温の上昇とともに土壌の還元が進み、ガスの発生が多くなり根の活力が低下するので、特に稲わらをすき込んだほ場や排水不良田では、ガス抜きのため溝切りや、落水して飽水管理を行いましょう。

◎いもち病対策

未だに残苗があるほ場が見られます！速やかに処分しましょう！！！！

県病害虫防除所のBLASTAMによる推定結果では、5月28日以降、葉いもちの感染好適条件の出現はありません。しかし、梅雨に入り気温、湿度が高まると、いもち病の感染に好適な日が多くなります。こまめにほ場を観察し、早期発見・早期防除に努めましょう。

◎6月22日から6月28日までの東北地方の天候予報（東北管区气象台発表）

向こう一週間は、気圧の谷や湿った空気の影響により曇りの日が多く、期間の始めと終わりは雨の降る日があるでしょう。最高気温と最低気温はともに、平年並か平年より高い日が多い見込みです。

農薬危害防止運動実施中（6月1日～8月31日）